

記

一 會社側ノ態度

會社側ニ於テハ前報ノ如ク工場至堂ハ絶対的不可能ノ状態ナ
ルヲ以テ職工側ヨリ如何ナル要求アルモ當時發表ノ解雇其他
以外ニハ金策ノ方途ナク下記交渉ノ如ク態度強硬ナリ
ニ爭議團側ノ状況

爭議加盟ノ職工約四十五名ハ連日工場内ニ集合シ下記ノ如ク
交渉ヲ重ネツ、アルモ不得要願ノ為メ本月十三日以降十三日
名ハ自己ノ道具保管ニ藉口シ工場内ニ宿泊ムルコト、ナリ十
五日ヨリ工場入口ニテ旭家具爭議團本部ノ者被テ掲出シ地面
全假日本木材労働組合ト密結セル津波古一派ハ鎌田事務ノ自
定神奈川県鎌倉市大町三三〇三附近及廻町正所在帝國議會
工場場附近等ニ別記ノ如キ傳單ヲ貼付シ氣勢ヲ擧ケツ、アリ
交渉状況ニ就テ

六月十日前十一時従業員全員ハ鎌田事務ト會見シ終々本所

一ヨリ要求書ニ對スル回答ヲ求メタルニ事務ヨリ工場解散

ニ至ル迄シ説明シタル後要求事項ハ乍遺憾容認ノ余地ナ

キ首領々述フルモ又アリタルカ従業員側ハ工場閉鎖ハ暴挙ナ

リトテ押向答セルモ何等得ルモナク引揚ケタリ

翌十六日雨日正前全棟両者ノ交渉ハ何等展開セルコトナラ

十三日ニ至リ職工中増録ニテ通勤セル者ハ工場ノ説明書交

付ヲ要求セルカ會社側ニテハ工場カ已ニ閉鎖セル以上職工

トシテノ説明ヲ為ス能ハスト拒絶セルニヨリ激論セルモ依

然會社側ノ態度強硬ナル為メ全日道具有直ト称シ十三日名

カ居残ルコト、ナリ職工畑川花太郎ヨリ日本木材木場分會

ヨリ白米ノ寄贈アリタル旨報告セリ

小十四日ハ日曜ノ為メ交渉ナク十五日前十一時頃職工全員ハ

鎌田事務ト會見シ作業ノ継続ヲ要求セルモ拒絶セリ更ニ